

「英語コミュニケーションⅢ」シラバス

学科	普通科	学年	2 年	類型	I・II・III	組	1～4 組	単位数	I・II 4, III 3
使用教科書	CREATIVE English Communication III (第一学習社)								
副教材等	英単語ターゲット 1900 6 訂版 (旺文社) Vision Quest 2nd Edition 総合英語 (啓林館) Next Stage 英文法・語法問題 4th Edition (桐原書店)								

1 学習の到達目標

① 日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握するとともに多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳細に話して伝え合うことができる。
② 日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握するとともに、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳細に書いたり発表したりすることができる。

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとまりごとに、下記の評価項目により、観点別評価と 100 点法の評価をする。学年末において、観点別評価を 5 段階の評定に総括する。

知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を更に深め、実際のコミュニケーションにおいて、場面や状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
思考・判断・表現	目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で話し手や書き手の意図や考えを的確に理解したり、自分の考えや気持ちをまとめ、積極的に伝えたりしようとしているか。	(5)(6)(7)(8)(9) (10)(11)(12)
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。	(1)(2)(3)(4)(5)
評価方法	主な評価項目	
学習状況の観察	(1)ペアワークやグループワークへの参加状況 (2)教師の質問に対する応答	
課題などの提出状況	(3)週末や長期休業中に指示する課題 (4)日々のプリント	
言語活動の観察	(5)スモールトーク等の会話 (6)プレゼンテーション (7)ライティング活動	
インタビューテスト	(8)口頭テスト (9)音読テスト	
ペーパーテスト	(10)定期考査 (11)長期休業後の確認テスト (12)小テスト	

3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	評価項目
一 学 期	Lesson 1 Fast, Safe, and Efficient!	・ 予習→授業→復習のサイクルを確立させた上で、以下のことに留意して学習する。	(9)
	Lesson 2 Water for Life	(ア) 各章において、予習を行い、新出語句や理解できない部分について辞書等を用いてその意味を調べた上で授業に臨む。	(7)
	Lesson 3 Athletes as Human Right Leaders	(イ) 本文については、ペアワークなどの言語活動を通して理解を深め、内容に関する自分の意見を英語で伝える。	(6)(8)
	Lesson 4 The Linguistic Genius	(ウ) 環境、交通、人権に関する問題などに対する理解も深め、広い視野と多様な知識を身に付ける。	(7)(8)
	Lesson 5 Going Digital: What Does the Digital Age Bring?	(エ) 無生物主語、進行形の受動態関係などの構文について、二年次の既習事項を踏まえ、練習問題等を通して確実に理解する。 (オ) 前時で学習した項目を用いて書いたり、発表したりして学習内容の定着を深める。	(6)(7)
二 学 期	Lesson 6 Mirrors of the Times	・ 1学期の学習のねらいを踏まえた上で、以下のことに留意して学習する。	(9)
	Lesson 7 Eat well, Play Well!	(ア) 多くの語彙を身に付け、構文をしっかりと理解し、音読を通して様々な表現を自動化する。	(7)(8)
	Lesson 8 The Bridge to the Science World	(イ) 健康、科学技術、スポーツに関する問題などについて、考えや意見を自分の英語で表現できるようにする。	(8)
	Lesson 9 Notorious RBG	(ウ) 仮定法、分詞構文、否定語などの構文について、練習問題等を通して理解して活用できるようにする。	(6)(7)
	Lesson 10 No Rain, No Rainbow	(エ) 日本語と英語両方による要約を行うとともに、プレゼンテーションやディスカッションなどを通して、各章のテーマの理解を深める。	(6)(8)
三 学 期	Optional Lesson 1 Never Too Old	・ 1、2学期の学習のねらいを踏まえた上で、以下のことに留意して学習する。	(7)(8)
	Optional Lesson 2 The Drawers	(ア) 物語文を読んで、その内容を整理して、ストーリーに関連する自分の考えなどを英語で表現できるようにする。 (イ) 長い文章に慣れ、読解に必要な情報を探し出し、それらのテーマについて書いたり話したりして、英語で自分の意見などを述べられるようにする。	(6)(8)

備考 (1)(2)(3)(4)(5)(10)(11)(12)については、全ての単元において評価項目として用いる。